

【氏名】二ノ宮 靖史(ニノミヤ ヤスシ)

【職名】教授

【学位】修士(言語学)

【生年月日】昭和 43(1968)年 3 月 14 日

【本学就任】平成 21(2009)年 4 月 1 日

【略歴】上智大学外国語学部英語学科卒業

上智大学大学院外国語学研究科言語学専攻博士前期課程修了國學院大學文学部兼任講師

【専門分野】音声学、言語学、言語教育、異文化理解

【担当科目】英語リーディング演習、英語基礎演習、日英語比較論、英文法、言語学概論、ゼミナール I・II、総合教養

【所属学会】日本音声学会、大学英語教育学会、言語研究学会

【研究テーマ】音と文字の関係、英語・日本語の音声分析、言語教育における指導法、各国の文化

【研究業績】

【最近5年間の主な研究業績】[令和元年度～令和5年度(5点まで)]				
種類	区分	著書・論文名等	掲載誌・発行所等	発行年月
論文	単著	「書記行動における書記・文字・用具・表示対象の順相関と逆相関」	『Walpurgis: 國學院大學外国語文化学科紀要』2019	平成31年2月
論文	共著	「料理における人名—視覚的記号の指示の観点から」	『國學院大學北海道短期大学部紀要』36	平成31年3月
論文	共著	「文字論から見た正書法」	『言語の世界』37-2	令和元年12月
論文	共著	「文字論・記号論から見たモールス符号」	『國學院大學北海道短期大学部紀要』37	令和2年3月
論文	共著	「和製英語の原語回帰」	『言語の世界』40-1	令和4年6月

【平成30年度以前の主な研究業績】(5点まで)

種類	区分	著書・論文名等	掲載誌・発行所等	発行年月
著書	共著	『中学総合的研究 三訂版』	旺文社	平成25年1月
論文	単著	「大文字・小文字の多重性—現代の英語表記を例にして」	『國學院雑誌』115-11	平成26年11月
論文	共著	「書記装置による絵文字の符号化・デジタル化」	『言語の世界』33-1	平成27年6月
論文	単著	「記号の転用—文字の質的変化の観点から」	『言語の世界』33-2	平成27年11月
論文	共著	「視覚印象的記号とその指示物が持つアイデンティティー」	『言語の世界』36-1	平成30年年6月

【最近の社会的活動】

公益財団法人国際文化会館 会員(平 12.4～現在)

公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター 会員(平 29.4～現在)

言語研究学会 会長(令 6.8～現在)